

関西イノベーション国際戦略総合特区 ～「イノベーションプラットフォーム」の構築による具体的な取組み <実施地区一覧>～

◎：主な事業展開地区 ○：事業展開に連携する地区

課題解決に向けた関西での取組み		神戸医療産業都市	北大阪	京都市内	播磨科学公園都市	大阪駅周辺	夢洲・咲洲	けいはんな学研都市	阪神港	関西国際空港
申請書1頁、資料「別添記」に記載の区域（位置番号）→		(6)	(3)	(1)	(7)	(4)	(5)	(2)	(9)	(8)
I 研究、開発から実用化へのさらなるスピードアップと性能評価等による国際競争力の強化	(1)地域資源を活用した審査体制・試験環境の充実 ・PMDA-WEEST機能の整備及び試験センター機能の創設	○	◎	◎		◎				
	(2)先端・先制医療技術に関する審査・評価プラットフォームの構築	◎		○						
	(3)放射光とシミュレーション技術を組み合わせた革新的な創薬開発の実施	◎	○	○	◎	○				
	(4)イメージング技術を活用した創薬の高効率化	◎	○	○	○	○				
	(5)SPRING-8の兵庫県ビームラインを活用した次世代省エネ材料開発・評価	○			◎			○		
	(6)バッテリー戦略研究センター機能の整備	○	○	○	○			◎	○	
	(7)スマートコミュニティオープンイノベーションセンター機能の整備		○				○	○	◎	
II 多様な産業・技術の最適組み合わせによる国際競争力の強化	(1)医薬品の研究開発促進 ・抗体医薬のさらなる応用（難治性疾患） ・次世代ワクチンの開発 ・核酸医薬の製造に係る生産技術の確立 ・中枢神経系制御薬の開発		◎	○						
	(2)診断・治療機器・医療介護ロボットの開発促進 ・革新的循環器系医療機器の開発促進 ・革新的消化器系治療機器の開発 ・分子追尾X線治療装置等の開発 ・低侵襲(*1)のがん医療機器とBody-GPS(*2)を含む手術ナビシステムの開発 ・ロレットテクノロジーを核とした、医工・看工連携による高齢化社会対応機器・サービスの開発・実証		◎		◎				◎	◎
	(3)先端医療技術（再生医療・細胞治療等）の早期実用化 ・口腔粘膜による角膜再生及び筋芽細胞による心筋細胞再現 ・再生医療・細胞治療の実用化促進 ・IPS細胞医療応用の加速化 ・ホウ素中性子捕捉療法（BNCT）の実用化促進	○	◎	○						
	(4)先制医療等の実現に向けた環境整備・研究開発促進 ・先制医療の実現に向けたコホート（疫学）研究・バイオマーカー研究の推進 ・先制医療への移行を促進するための環境整備 ・エビデンスに基づく統合医療の確立	◎		◎		◎				
	(5)イノベーション創出事業	○				◎	○	○		
	(6)パッケージ化した医療インフラの提供		◎						◎	◎
	(7)国際的な医療サービスと国際交流の促進		○	○		◎				
	(8)高度専門病院群を核とした国際医療交流による日本の医療技術の発信	◎								
	※（再掲）バッテリー戦略研究センター機能の整備	○	○		○		◎	○		
	(9)世界No.1のバッテリースーパークラスターの中核拠点の形成				○		◎	○	○	
	(10)湾岸部スマートコミュニティ実証によるパッケージ輸出の促進 ・再生可能エネルギー等、多様なエネルギーを利用した電力インフラのシステム構築 ・スマートコミュニティ関連の技術の実証・事業化とショーケース化					○	◎	○	◎	◎
	(11)けいはんな学研都市での新たな技術実証による新技術の確立と国際市場の獲得					○		○	◎	
	(12)次世代エネルギー・社会システム実証事業の成果の早期実用化による国際市場の獲得					○		◎	◎	
	(13)事業性を確保した運用によるスマートコミュニティのビジネスモデル構築		◎			○	○	○		
	(14)ICTをベースにしたバッテリー・エネルギー関連プロジェクト創出支援		○				◎	○	○	
(15)MICE機能強化と海外プロモーション						◎	◎	◎		
III イノベーションを支える基盤の強化	(1)イノベーションを担う人材育成・創出 ・オープンイノベーションセンターにおける技術者から経営者までの人材育成戦略 ・PMDAと関西の大学・研究機関等との連携促進 ・中小企業への人材マッチング・グローバル人材育成戦略 ・シミュレーション技術の人材育成 ・レギュラトリーサイエンス・医療技術評価に関する人材育成	◎	◎	◎					◎	
	(2)医療機器等事業化促進プラットフォームの構築	◎	◎	○		◎				
	(3)医療機器・新エネルギー分野等でのものづくり中小企業の参入促進	◎	◎	◎				◎		
	(4)医薬品・医療機器等の輸出入手続きの電子化・簡素化	○	○	○		○				◎
	(5)ワールドチェーンの強化とガイドライン化	○	○	○		○				◎
	(6)国際物流事業者誘致によるアジア拠点の形成	○	○	○		○				◎
	(7)国内コンテナ貨物の集荷機能の強化		○					○	○	◎
	(8)港湾コストの低減		○					○	○	◎
	(9)民の視点からの港湾経営の実現		○					○	○	◎
	(10)先端産業、物流関連企業等の立地促進による創荷		○					○	○	◎

(\*1) 低侵襲：麻酔下で開腹手術を行うことなく実施すること。人体に負担が少ない。

(\*2) Body-GPS：人体内臓器の空間座標追跡磁気センサー